

2002. 5. 27

「世界最高水準のバイオ経済・社会を実現(b-Japan 計画)」

日本バイオ産業人会議(JABEX)が、制度改革から、倫理問題、国民理解まで踏み込んだ大胆かつ詳細な実行計画をまとめ、政府に対して、早急な「BT 戦略会議」の設置と「国家基本計画」への導入を迫った。

1. JABEX (代表世話人 歌田勝弘 (味の素相談役)、日本を代表するバイオ産業人65人から構成)は、本日、「2010年までに最先端のバイオソサエティとバイオベース経済を実現するb-Japan 計画」の詳細な実行計画を発表した。
2. JABEX は、昨年10月のライフサイエンス・サミットにおいて、「内閣にBT 戦略本部(会議)を設置し、バイオテクノロジーの実用化・産業化を推進する国家総合戦略を策定・実施すること」(b-Japan 計画)を提言した。以降、提言実現に向け、経団連と共に政府関係各所に精力的に働きかけを行ってきたが、今回の提言はこれの具体的な実行計画であり、産業界として、早急な対応を政府に迫るもの。
3. 一方、JABEX では欧米ではポスト IT の有力分野の一つとして戦略的な産業振興策が着々と進む中、我が国も一刻の猶予もないと判断し、自ら先に発表したb-Japan 計画の実行計画を産業界の視点からまとめあげた。
4. 今回の実行計画では、
 - 1) 国民のバイオに対する理解促進(バイオ教育の充実)
 - 2) 世界水準の医薬品審査体制の構築(ゲノム創薬、遺伝子治療に対応できる体制)
 - 3) 臨床研究・治験推進のための基本指針制定
 - 4) 食品リスクアセスメントとリスクマネジメントの完全分離
 - 5) 個人遺伝情報保護法の制定
 - 6) 生分解廃棄物リサイクル社会構築
 - 7) バイオベンチャー1000社創出計画(税制優遇、バイオクラスター等総合的育成策)
 - 8) バイオ関連利用特許に関する制度の充実(日米合意に基づく裁定実施権制限の撤廃など)
 - 9) 研究評価・人材育成・生物情報基盤など、研究体制整備(研究促進税制など)等約40項目にわたり具体的施策案が示されている。

(連絡先 ; JABEX 事務局 地崎、唐沢、臼井 TEL03-5541-2731)